

令和3年度
事業報告書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会

目次

当法人の現況に関する事項	1
役員等に関する事項	4
令和3年度 公益・その他事業報告	5
I 公益目的事業について	5
1. いわき産業創造館管理運営事業	5
2. 地域産業振興に資する産業支援事業	8
3. 地域の新産業創造事業	14
4. 地域産業の経営革新及び技術開発支援事業	20
5. 産学官の連携促進事業	22
6. 地域産業活性化に関する調査研究事業	25
7. 地域産業振興に資する各種情報の収集および提供事業	29
II 共益・収益事業について	31
1. 産産・産学連携共同研究活動奨励事業	31

公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会

令和3年度事業報告

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

1 当法人の現況に関する事項

(1) 事業の経過及びその成果 (事業活動収支差額)

単位：円

事業区分	予算額	決算額	備考
公益目的事業	▲1,671,709	▲662,113	
収益事業等	287,021	265,450	
法人会計	1,384,688	1,469,677	
計	0	1,073,014	

(2) 資金調達等の状況

① 資金調達 (借り入れ等)

該当なし

② 設備投資

該当なし

(3) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位：円

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収益	212,704,047	210,704,561	212,652,420
経常増減額	988,999	2,021,405	1,073,014
正味財産期末残高	27,296,673	28,318,078	29,391,092

(4) 主な事業内容

事業別	主たる事業
公益目的事業	<p>いわき地域の産業交流拠点施設として設置された「いわき産業創造館」を活用し地域経済の活性化や新たな雇用の創出を図る産業支援事業</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. いわき産業創造館管理運営事業 2. 産業支援事業 3. 新産業創造事業 4. 地域産業の経営革新及び技術開発支援事業 5. 産学官の連携促進事業 6. 地域産業活性化に関する調査研究事業 7. 各種情報の収集および提供事業
収益事業等	<p>【共益事業】産産・産学連携共同研究活動奨励事業</p> <p>【収益事業】実施していない</p>

(5) 従たる事務所の状況

該当なし

(6) 主要な借入先、借入額

該当なし

(7) 重要な契約に関する事項

該当なし

(8) 会員に関する事項

単位：名

種別		令和2年度末	令和3年度末	増減
正会員	団体会員	14	14	0
	企業会員	245	236	▲9
	個人会員	51	52	1
賛助会員	団体会員	0	0	0
	企業会員	2	2	0
	個人会員	6	6	0
計		318	310	▲8

(9) 職員に関する事項（令和4年3月31日現在）

職名等	氏名	備考	
事務局長	手塚 正	事務局長 いわき産業創造館長	正規職員
事業課長	長瀬 裕信	産業支援事業担当	正規職員
施設管理係長	高岡 洋平	庶務・施設管理担当	正規職員
総務管理係長	富樫 奈央	経理・総務担当	正規職員
事業係長	横山 大樹	産業支援事業担当	正規職員
一般職	遊佐由紀恵	庶務・施設管理担当	正規職員
一般職	柴田 恵美	産業支援事業担当	正規職員
その他臨時職員	2名	庶務・施設管理担当 産業支援事業担当	臨時職員
計	9名		

(10) 役員会等に関する事項

① 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和3年5月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・新規入会申込者の入会承認の件 ・令和2年度 事業報告（案）承認の件 ・令和2年度 収支決算（案）承認の件 ・令和3年度 第一次補正予算（案）承認の件 ・役員選任候補の理事会推薦の件 ・令和3年度 定時総会の開催の件 	原案どおり承認された （書面による同意をもって決議の省略とした）
令和3年12月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・業務執行理事報告 ・退会届出者報告 ・令和3年度事業実施状況報告の件（中間報告） ・福島県による公益法人立入検査結果報告の件 ・新規入会申込者の入会承認の件 ・令和3年度第二次補正予算（案）承認の件 ・規程の一部改正の件 	原案どおり承認された
令和4年3月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・業務執行理事報告 ・退会届出者報告 ・新規入会申込者の入会承認の件 ・令和4年度事業計画（案）承認の件 ・令和4年度収入支出予算（案）承認の件 ・令和4年度事務局体制の件 	原案どおり承認された

② 定時総会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和3年6月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 事業報告の件 ・令和3年度 事業計画及び収支予算の件 ・令和2年度 収支決算（案）承認の件 ・役員を選任の件 	原案どおり承認された

2 役員等に関する事項（令和4年3月31日現在）

（1）理事

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等
会 長 (代表理事)	猪狩 正明	令和4年度定時総会	非常勤	無報酬
副 会 長	庄司 秀樹	〃	〃	
副 会 長	福迫 昌之	〃	〃	
専務理事	小松 尚人	〃	〃	
理 事	原田 正光	〃	〃	
〃	篠原 福一	〃	〃	
〃	影山 晴康	〃	〃	
〃	小野 行彦	令和5年度定時総会	〃	
〃	中 尾 剛	令和4年度定時総会	〃	
〃	小野 佐重喜	〃	〃	
〃	俣田 真志	〃	〃	
〃	田口 周二	〃	〃	

（2）監事

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等
監 事	中 野 光	令和4年度定時総会	非常勤	無報酬
〃	児玉 武彦	〃	〃	

（3）退任した役員等

役職名	氏名	退任日	退任理由
理 事	四家 茂勝	令和3年6月24日	一身上の理由により辞任

公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会

令和3年度 公益・その他事業報告

はじめに

令和3年度においては、いわき市の中核的産業支援機関として、地域産業の成長発展のための基盤強化を図るため、地域内外の産学官金の支援機関との連携による広域支援機関のネットワーク強化を進め、切れ目のない支援体制を構築した。また、福島イノベーション・コースト構想の重点分野をはじめとした成長産業分野等において、新事業に挑戦する地域企業の取り組みを支援し、新たな産業の集積と自立的・持続的な産業発展に取り組んだ。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により大きなダメージを受けた事業者を支援するため、新たな日常への対応やビジネスモデルの転換、再構築等により新需要の獲得や販路の開拓に向けた取り組みを支援した。

I 公益目的事業について

いわき地域の産業交流拠点施設として設置された「いわき産業創造館」を活用し、地域経済の活性化や新たな雇用の創出を図る産業支援事業

1. いわき産業創造館管理運営事業（財源：いわき市受託金、（公財）JK A補助金）

（定款（法人の事業または目的）上の根拠：第4条第1号）

（趣旨）

いわき産業創造館の施設設備の利用を促進するため、施設機能でもある産業支援、産業交流、新産業創造の各機能を十分に発揮させる事業展開を通じて、いわき地域の産業の振興及び地域経済の活性化を図る。

（事業内容）

いわき市が設置者である「いわき産業創造館（いわき市平字田町120 LATOV6階）」の指定管理者として、各種催し等に対し、館内諸施設の貸与を行うとともに、施設、設備及び備品等の適正な維持管理と利用料の徴収を行った。

また、いわき産業創造館の機能でもある産業支援、産業交流、新産業創造の各機能を十分に発揮させるとともに、積極的な広報宣伝及び企画展示ホールを活用した企画や各種イベントの誘致等を通じ、賑わいの創出に資する魅力ある事業誘致活動を展開し、いわき地域の産業の振興及び地域経済の活性化を図ることで社会に貢献した。

また、施設の貸出しについては、条例（いわき市いわき産業創造館条例）で定められた使用目

的に従い市内外の事業者または個人に使用許可を発行しており、休館日（毎月の最終月曜日および年末年始12月29日～1月3日）を除いて1年を通して行った。

(対象者)

経営革新や経営課題の解決を図ろうとする中小企業者等で会員に限定しない。

(実施内容・実績等)

◎ **いわき産業創造館 施設稼働率（令和3年4月1日～令和4年3月31日迄）**

※稼働率：使用日合計／年間の稼働日数合計

施設名称	令和3年度稼働率（通年）	令和2年度稼働率（通年）
企画展示ホール	47.2%	34.4%
セミナー室	61.2%	50.0%
会議室 1	47.5%	35.5%
会議室 2	61.4%	46.2%
IT研修室	28.4%	16.8%
全体平均	49.2%	36.6%

◎ **いわき産業創造館 時間帯別稼働率（令和3年4月1日～令和4年3月31日迄）**

※稼働率：使用日合計／年間の稼働日数合計

施設名称	午前	午後	夜間
企画展示ホール	33.3%	44.6%	28.1%
セミナー室	43.2%	53.3%	29.9%
会議室 1	27.8%	41.4%	20.3%
会議室 2	33.6%	53.3%	29.3%
IT研修室	13.0%	22.9%	11.9%

◎ **いわき産業創造館 施設使用者、来館者（令和3年4月1日～令和4年3月31日迄）**

※施設使用者数：貸出施設使用者、イベント来場者合計

項目	令和3年度	令和2年度	前年度比
施設使用者数	23,377人	15,826人	7,551人 (+32.3%)

◎ **新型コロナウイルス感染拡大に伴ういわき産業創造館の管理・運営について**

月日	内容
4月29日（木）～ 5月31日（月）	いわき市内の感染者急増の為、いわき産業創造館は臨時休館となった。
8月7日（土）～ 8月31日（火）	いわき市内の感染者急拡大により「まん延防止重点措置」が適用された為、いわき産業創造館は臨時休館となった。
9月1日（水）～ 9月30日（木）	市内の感染者急拡大が収まらない事から「まん延防止重点措置」の適用が延長された為、いわき産業創造館は臨時休館となった。
10月1日（金）～ 10月10日（日）	通常開館 ※但し「リバウンド防止期間」として10月10日（日）までは、時短運営（20時閉館）となった。

＜いわき産業創造館シェアオフィスの開設について ※ワークシフト促進支援事業＞

(財源：いわき市受託金)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、テレワークによる在宅勤務や企業の副業解禁など、多様な働き方に関心が高まる中、副業者や創業者の働きやすい環境づくりとして、いわき産業創造館内に新たに「いわき産業創造館シェアオフィス」を10月1日(金)より開設した。

今後は、本施設を活用したソフト事業等を行い、業種や業界を超えた利用者同士のネットワークづくりや新たなビジネスを創出する拠点としていく。

◎ 稼働状況・利用者属性 (令和3年10月1日～令和4年3月31日迄)

項目	内容
稼働状況	・利用申込者数：延べ374名(月利用：88名、日利用：286名) ・施設利用件数：延べ1276名(月利用：975件、日利用：301件)
業種	サービス業／フリーランス／コンサルタント／情報通信／広告・イベント／販売／飲食／教育／医療／株式投資／公務／製造／会社員 等
使用目的	事務作業(資料作成、整理等)／テレワーク／Web会議／資格勉強／法人登記準備等

＜新型コロナウイルス感染症拡大防止策緊急支援補助事業＞ (財源：(公財)JK A補助金)

本補助金を活用して新たにサーマルカメラや二酸化炭素センサー等の機器を導入することにより、いわき産業創造館及び新設されたシェアオフィスの利用者及び職員の健康と安全、安心・安全な施設運営を実施し、新型コロナウイルス感染症拡大防止策の更なる強化を図ることができた。

2. 地域産業振興に資する産業支援事業（財源：いわき市受託金・補助金）

（定款（法人の事業または目的）上の根拠：第4条第1号）

（趣旨）

中小企業者の経営革新、経営課題解決、知的財産等に関する取組みや企業間の交流、連携、販路拡大等を支援し、産業の振興を図る。

（事業内容）

中小企業者の経営革新や研究開発、産学連携活動等に関する意欲を喚起することを目的としたセミナーや講演会・研修会をいわき産業創造館で開催し、いわき地域の企業の新製品・新技術開発の促進を図るとともに、情報提供支援を行った。また、中小企業者が自社の製品・サービス等の販路の維持・拡大を図るための活動を支援するとともに、専門家等による中小企業者の経営課題の解決、販路の拡大支援や知的財産権の取得に関する助言・指導を行った。

（対象者）

経営革新や経営課題の解決を図ろうとする中小企業者等で会員に限定しない。

（実施内容・実績等）

（1）経営革新セミナーの開催（財源：いわき市補助金）

中小企業者等の経営革新や経営課題の解決を図ることを目的として、いわき産業創造館で各種セミナーを開催した。

◎ 令和3年度 経営革新セミナー 開催実績

回	開催日時／会場	テーマ	講師	参加者数
				(会員数)
1	令和3年 9月24日（金） 13:00～14:30 オンライン	DX・デジタル化推進セミナー 【第1回】DXの基礎・DX時代に伸びる中小製造業のデジタル化戦略～『非競争領域』デジタル化のポイント～	アクセンチュア株式会社 シニアマネジャー 鈴木 鉄平 氏	34名 (18名)
2	令和3年 10月8日（金） 13:00～15:00 いわき産業創造館 会議室1	ニッチトップ企業になるための中小企業の知財戦略セミナー	内田・鮫島法律事務所 代表パートナー 弁護士・弁理士 鮫島 正洋 氏	34名 (17名)
3	令和3年 10月28日（木） 13:00～14:30 いわき産業創造館 会議室1	DX・デジタル化推進セミナー 【第2回】全社横断視点で生産性を向上する標準業務プロセスのポイント	アクセンチュア株式会社 シニアマネジャー 鈴木 鉄平 氏	28名 (14名)

4	令和3年 11月12日(金) 13:00~14:30 いわき産業創造館 会議室1	DX・デジタル化推進セミナー 【第3回】CMEsを活用した 全社改革~マツモトプレジ ジョン・松本社長との対談~	・アクセンチュア株式会社 シニアマネジャー 鈴木 鉄平 氏 ・マツモトプレジジョン株 式会社 代表取締役社長 松本 敏忠 氏	28名 (13名)
計				のべ124名 (のべ62名)

(2) 起業・経営相談窓口の設置(財源:いわき市受託金)

いわき産業創造館内の創業者支援室内マネージャー室等を活用して、中小企業診断士による企業・経営相談窓口を定期的に設置し、中小企業者・創業者等への助言・指導を行った。

◎ 令和3年度 起業・経営相談会 開催概要

項目	概要
開催日	令和3年4月~令和4年3月(随時)
会場	いわき産業創造館 創業者支援室内マネージャー室 ※希望に応じてオンライン対応
相談時間	9:00~16:00 ※原則1回50分
対象分野	・中小企業者等のかかえる経営課題全般 ・起業・創業にかかる準備や課題全般 ・助成金獲得への申請支援・アドバイス ・ビジネスプラン作成、新規事業計画作成
相談員	有限会社インキューブ 取締役社長 中小企業診断士、ITコーディネータ 佐藤 直美 氏 社会保険労務士法人HRM総合事務所 代表社員 中小企業診断士、特定社会保険労務士 奥瀬 円 氏
開催回数	144回
相談件数	のべ285件(内会員のべ86件)

(3) 特許相談窓口の設置(財源:いわき市補助金)

関係機関との連携により、弁理士や弁護士等による特許相談会や定期的な相談窓口を開設して、中小企業者・個人事業主等への助言・指導を行った。

◎ 令和3年度 知財専門家派遣相談会 開催概要

項目	概要
開催日	令和3年7月1日(木)、7月15日(木)、9月9日(木)、10月28日(木)、 12月16日(木)、令和4年2月10日(木)
会場	申請事業者の事務所、工場等 ※希望に応じてオンライン対応
相談時間	13:00~16:00 ※原則1回45分
対象者	中小企業者、個人等
相談範囲	・特許・実用新案・意匠・商標の出願に関する相談 ・知財に関する補助金、技術支援、試作支援等に関する支援等
相談員	創成国際特許事務所 弁理士 鈴木 俊二 氏
相談件数	3件(内会員0件)

◎ 令和3年度 特許等無料相談会 開催概要（知財総合支援窓口運営事業（福島県発明協会））

項目	概要
開催日	令和3年4月～令和4年3月（計12回：月1回）
会場	いわき産業創造館 相談室等 ※希望に応じてオンライン対応
相談時間	13:00～16:00 ※原則1回45分
対象者	中小企業者、個人等
相談範囲	特許・実用新案・意匠・商標に関する相談
相談員	片寄特許事務所 弁理士 片寄 恭三 氏 （4月、6月、8月、10月、12月、2月（計6回））
	児島特許事務所 弁理士 児島 敦 氏 （5月、7月、9月、11月、1月、3月（計6回））
相談件数	のべ18件（内会員のべ7件）

◎ 令和3年度 弁護士等無料相談会 開催概要（知財総合支援窓口運営事業（福島県発明協会））

項目	概要
開催日	令和3年5月14日（金）、7月16日（金）、9月10日（金）、11月19日（金）、 令和4年1月21日（金）、3月11日（金）
会場	いわき産業創造館 相談室等 ※希望に応じてオンライン対応
相談時間	13:00～16:00 ※原則1回45分
対象者	中小企業者・個人等
相談範囲	特許・実用新案・意匠・商標に係る法務等の相談
相談員	湊法律事務所 弁護士 湊 一将 氏
相談件数	6件（内会員4件）

◎ 令和3年度 復興支援アドバイザー相談会 開催概要（（独）中小企業基盤整備機構連携事業）

項目	概要
開催日	令和3年4月～令和4年3月（計24回：月2回）
会場	いわき産業創造館 相談室等 ※希望に応じてオンライン対応
相談時間	13:00～16:00 ※原則1回50分
対象者	中小企業者や自治体、支援機関等
相談員	移川 康輔 氏／中小企業診断士、税理士、行政書士 （令和3年5月12日（水）～令和4年2月2日（水）（計8回））
	宮口 直也 氏／中小企業診断士、技術士※経営工学、ITコーディネータ （令和3年4月7日（水）～令和4年3月16日（水）（計16回））
相談範囲	移川 康輔 氏 （経営計画、管理会計、法務（事業再生）、IT・情報システム（会計・人事、 事業承継・M&A（法務以外）等）
	宮口 直也 氏 （商品価値最大化戦略、デジタル直販戦略、投資採算最適化等）
相談件数	のべ16件（内会員のべ8件）

(4) 「いわき知財塾」(知的財産管理技能検定3級講座)の開催(財源:いわき市補助金)

特許をはじめとする知的財産権の概要、活用メリット、先行技術調査の方法から出願書類の作成までを学ぶとともに、知的財産管理技能検定3級取得を目指すセミナーを開催した。

◎ 令和3年度 いわき知財塾 開催実績(全4日間)

回	開催日時/会場	テーマ	講師	受講者数 (会員数)
1	令和3年12月2日(木) 18:00~20:00 いわき産業創造館 セミナー室	特許法(特許法の目的、保護 対象、権利化、権利行使、存 続期間等)	青和特許法律事務所 弁理士 斎藤 学 氏	7名 (5名)
2	令和3年12月9日(木) 18:00~20:00 いわき産業創造館 会議室1	商標法(ブランドの保護)	志賀国際特許事務所 弁理士 大島 良太 氏	7名 (5名)
3	令和3年12月16日(木) 18:00~20:00 いわき産業創造館 会議室1	著作権法(特許法との相違 点)	創成国際特許事務所 弁理士 鈴木 俊二 氏	7名 (5名)
4	令和3年12月23日(木) 18:00~20:00 いわき産業創造館 会議室1	・意匠法(デザインの保護) ・不正競争防止法 ・その他	創成国際特許事務所 弁理士 鈴木 俊二 氏	7名 (5名)
計				のべ28名 (のべ20名)

(5) アドバイザー派遣事業(財源:いわき市補助金)

市内中小企業者等の抱える経営・技術上の課題をスピーディーに解決し、新たな事業展開等を支援するとともに、事業者の製品及びサービスの高付加価値を図るため、豊富な経験・知識、専門スキルを有する企業OB人材等から構成された専門家(登録アドバイザー)を派遣した。

◎ 令和3年度 アドバイザー派遣事業 開催概要

項目	概要
実施期間	令和3年4月~令和4年3月(随時)
会場	申請事業者事務所等 ※希望に応じてオンライン対応
派遣時間	1回あたり2時間程度
登録アドバイザー数	20分野107名
対象者	いわき市内事業者
派遣条件	1アドバイザー・1テーマ 原則3回まで無料
相談件数	16件(内会員9件)
派遣回数	35回(内会員19回)
派遣アドバイザー数	7名

◎ 令和3年度 アドバイザー派遣事業 派遣実績：35回

	活動内容	派遣回数
1	商品の付加価値を高めるためのレーザー加工法の技術支援	1回
2	自社製品開発及び販売事業化検討に関するアドバイス	4回
3	3Dプリンターの導入及び操作技術に関するアドバイス	3回
4	自律四足歩行ロボットへのデバイス搭載に関するアドバイス	1回
5	自律四足歩行ロボット用カメラへの付帯機器の取付に関するアドバイス	1回
6	ボルトセンシング用アタッチメントの機構設計技術指導	3回
7	風力発電タワーボルトの弛緩検知用コの字型検出装置の製作及び性能確認の指導	3回
8	自社 SNS アカウントの開設と運用方法に関するアドバイス	3回
9	自社ホームページの SEO 課題及び社内システム構築に関するアドバイス	3回
10	オフィス内のクラウド化に向けた実践的アドバイス	3回
11	キャンプ事業に関するホームページ SEO 対策及び CVR を上げるためのアドバイス	2回
12	店舗開店に伴う集客に向けた SNS 導入と SNS 活用に関するアドバイス	3回
13	36 協定、就業規則の見直しについてのアドバイス	1回
14	育児介護休業の対応に関するアドバイス	1回
15	海外企業との取引に関するアドバイス	3回
計		35回

(6) 販路開拓助成事業 (財源：いわき市補助金)

新型コロナウイルス感染症の影響により、市内の事業者の売上減少などの経営不安が広がる中、新たな日常・新たな生活様式に対応した販路開拓に取り組む事業活動について必要経費の一部を助成した。

◎ 令和3年度 販路開拓助成金

採択案件一覧【採択件数 11 件 (内会員 10 件) / 助成額合計 1,424,465 円】

【展示商談会出展 (オンラインを含む)】

	展示会名	出展製品等	商談成立件数	助成額
			商談見込み・ 商談継続件数	
1	第 16 回地方銀行フードセレクション 2021	スパウト付ヨーグルト等	0 件 4 件	160,000
2	第 16 回地方銀行フードセレクション 2021	惣菜商品等	3 件 5 件	113,960
3	ビジネスマッチ東北 2022 春	めひかり塩チョコ等	2 件 3 件	51,640
4	スーパーマーケットトレードショー	みそしそ巻き、おさかなタルタル等	0 件 7 件	160,000
5	エコプロ 2021 「グリーンマーケット」	オーガニック製品	2 件 3 件	120,000
6	通販食品展示会 in 東京交通会館	冷凍米飯シリーズ、冷凍パスタソース、駅弁等	1 件 3 件	160,000

7	メンテナンス・レジリエンス OSAKA2021 プラントメンテナンスショー	超音波設備診断装置、 遠隔自動給脂システム	0件	200,000
			32件	
8*	中小企業 新ものづくり・新サービス展	コネクタ・リレー組立用 自動機	0件	66,670
			12件	
9*	WIND EXPO 風力発電展	風車タワー製造等	1件	112,195
			4件	
10*	コンクリート工学年次大会 2021 (名古屋)	風力発電関連施設への プレストレストコンク リート活用技術	0件	140,000
			0件	

* 新型コロナの影響による「REIF ふくしま」開催中止に伴い、急遽、出展する展示会を変更した。

【非接触型・非対面型による新たな日常・新たな生活様式に対応した販路開拓の取り組み】

	事業内容	成果	助成金
1	新規顧客獲得のための自社 ホームページリニューアル 計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページからの問合せ：14件 ・図面の見積依頼：3件 ・ホームページからの試作製作等見積依頼は受注割合が比較的高く、新規顧客獲得に繋がっている。 	140,000

(7) 企業・ひと・技 応援ファンド個別プロジェクト運営支援事業（財源：いわき市補助金）

企業・ひと・技 応援ファンドの採択を受けて、クラウドファンディング（クラウドファンディング磐城国）を活用した事業承継や技術承継、ポストコロナを見据えた新たなビジネスモデル構築に取り組む事業者を対象に、その個別プロジェクトの運営に係る必要経費の一部を補助した。

◎ 企業・ひと・技応援ファンド 採択案件一覧

【採択件数 8 件（内会員 1 件）／助成額合計 1,166,937 円】

	コンセプト	目標金額 (支援総額)	助成額
		500,000 円	
1,104,000 円			
2	人の心を癒し、想像力を膨らませる文具店をつくりたい	1,000,000 円	150,000
		1,194,361 円	
3	地域と料亭をつなぐ「料亭ガーデン」をつくりたい	1,000,000 円	150,000
		2,653,000 円	
4	名物菓子「フラまん」復活で、コロナ禍の温泉街に活力を	700,000 円	137,500
		1,465,555 円	
5	イタリアの焼き菓子「ビスコッティ」で、地域の健康を支えたい	800,000 円	150,000
		862,133 円	
6	若手トリマーの育成を通じて、ペットに優しいいわきを作りたい	750,000 円	150,000
		1,090,180 円	
7	アラを使った新商品で福島から循環型の水産業を発信したい	1,000,000 円	149,811
		1,631,610 円	
8	太平洋を一望できる三崎公園に、健康と美容の宿をつくりたい	700,000 円	137,500
		733,600 円	

3. 地域の新産業創造事業

(財源：いわき市受託金、福島県受託金、(公財)産振センター受託金)

(定款(法人の事業または目的)上の根拠：第4条第3号)

(趣旨)

創業者や新規事業者をハード、ソフト両面から支援し、地域内での新産業の創出、育成を図る。

(事業内容)

いわき市内において、新たに創業や新事業の創出を図ろうとする起業者等の育成や新たな事業分野の開拓に関する相談対応等、市の創業支援事業計画に基づいた総合的な支援をいわき産業創造館で行い、いわき市内での起業・創業の促進を支援した。具体的には次に掲げる業務を実施した。

(対象者)

新たに事業を起こそうとする個人や中小企業者等で会員に限定しない。

(実施内容・実績等)

(1) 創業者支援室入居者への支援(財源：いわき市受託金)

いわき産業創造館内の創業者支援室(貸与、全11室)を管理運営し、その入居者の公募と入居者選定審査会の実施、及び入居者に対する更新審査を実施した。

また、いわき産業創造館内の創業者支援室を核として、市の創業支援事業計画に基づき、同支援室内にインキュベーションマネージャーを配置し、創業者支援室入居者等に対して、起業から事業が軌道に乗るまで日常的に相談指導を行うとともに、創業者支援室退室者等に対しても継続してフォローアップを行い、その後の事業継続、事業拡大を支援した。

◎ 令和3年度 創業者支援室 審査会開催実績(新規入居審査/更新審査)

審査対象	実施回数	項目	
新規入居審査	1回	応募件数	1件
		入居許可件数	0件
更新審査	3回	申請件数	6件
		更新許可件数	6件

◎ 令和3年度 入居企業一覧（6企業・団体）（内会員3件）（令和4年3月31日現在）

部屋区分	No	事業形態	業種
メイン	1	—	—
	2	有限会社	介護福祉輸送事業
	3	—	—
	4	株式会社	事業プロデュース、商品企画、総合広告業務
	5	株式会社	不動産業
	6	株式会社	委託給食、ケータリングサービス業
	7	—	—
ポスト	1	—	—
	2	—	—
	3	個人事業主	Webコンテンツ開発・制作・運営事業
	4	株式会社	居宅介護支援業

(2) いわき市特定創業支援事業 個別指導プログラム（創業支援セミナー）

（財源：いわき市受託金）

産業競争力強化法に基づき経済産業省の認定を受けた「特定創業支援事業」として、いわき産業創造館創業者支援室の入居者および市内の創業希望者を対象に、経営の実践的ノウハウや知識の習得を目的として、インキュベーションマネージャーによる個別指導プログラムを実施した。尚、全プログラム修了者には、特定創業支援を受けた創業者として市より「証明書」が発行され、登録免許税の軽減措置や信用保証枠の拡大、創業関連補助金申請時の優遇などを受けることができる。

◎ 令和3年度 創業支援セミナー 開催概要

項目	概要
日程	令和3年4月20日（火）～令和3年5月25日（火） 18:30～20:30 ※5月25日（火）のみ17:00～20:00 全9日間19時間コース
会場	いわき産業創造館 会議室1、IT研修室
講師	有限会社インキューブ 取締役社長 中小企業診断士、ITコーディネータ 佐藤 直美 氏 社会保険労務士法人 HRM 総合事務所 代表社員 中小企業診断士、特定社会保険労務士 奥瀬 円 氏
対象者	創業者、創業意欲者、中小企業者等
受講者数	21名（IR入居者及び外部の新規創業者等、内会員1名）
修了者数	18名（うち新規創業者、創業予定者数：12名）

◎ 令和3年度 創業支援セミナー 開催実績（全9日間／19時間コース）

テーマ	指導内容	開催日時／会場	受講者数
経営・事業計画	ビジネスアイデアの検討・ブラッシュアップによる立案・作成、環境分析、経営戦略立案、事業計画立案、アクションプラン立案	令和3年4月20日（火） 18:30～20:30 いわき産業創造館 会議室1	20名
		令和3年5月18日（火） 18:30～20:30 いわき産業創造館 会議室1	17名
財務・会計	経理事務、経営分析、財務戦略、資金繰り、資金調達	令和3年4月22日（木） 18:30～20:30 いわき産業創造館 会議室1	20名
		令和3年4月23日（金） 18:30～20:30 いわき産業創造館 IT研修室	18名
人材・マネジメント	人材採用・育成、組織マネジメント、リーダーシップ、イノベーション	令和3年4月27日（火） 18:30～20:30 いわき産業創造館 会議室1	20名
		令和3年4月28日（木） 18:30～20:30 いわき産業創造館 会議室1	19名
販路開拓	マーケティング、販売促進、顧客コミュニティ	令和3年5月11日（火） 18:30～20:30 いわき産業創造館 会議室1	18名
		令和3年5月14日（金） 18:30～20:30 いわき産業創造館 会議室1	17名
グループ指導	これまでの指導を踏まえ、自身の事業計画プランや実行結果をプレゼンテーションし、グループで議論した。	令和3年5月25日（火） 17:00～20:00 いわき産業創造館 会議室1	15名

(3) いわき市起業家サポートネットワーク（財源：いわき市受託金）

創業支援事業を推進する市内の産学官金のネットワーク化を強化し、一気通貫型の支援体制を構築し、創業までの切れ目ない支援による地域プレーヤーの発掘と育成を推進するとともに、域外の創業支援機関や支援人材等とのネットワークを構築し、広域的な創業支援体制のもと、地域の起業・創業機運の更なる醸成を図った。

また、令和3年度に館内に整備された新たなビジネス空間である「シェアオフィス」を拠点にセミナーを開催し、創業者支援室入居者や市内創業意欲者等の情報交換・交流の場を提供した。

◎ 連携機関（13機関）

東日本国際大学、NPO法人TATAKIAGE Japan、いわき商工会議所、株式会社キックオフ、社会保険労務士法人HRM総合事務所、いわきリエゾンオフィス企業組合、いわき地区商工会広域連携協議会、東邦銀行、福島銀行、日本政策金融公庫、ひまわり信用金庫、いわき信用組合、公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会

◎ 令和3年度 いわき市起業家サポートネットワーク 開催実績

開催日時／会場	内 容	参加者数
		(会員数)
令和3年 11月26日(金) 13:30～15:00 いわき産業創造館 企画展示ホールA	【第一部】 いわき市起業家サポートネットワーク連絡会議 ・(公社)いわき産学官ネットワーク協会創業支援事業に関する連絡及び報告 ・いわき市における創業支援等に関する紹介 ・各機関による創業支援事業に関する情報提供 ・意見交換	14名 (9名)
令和3年 11月26日(金) 15:30～17:00 いわき産業創造館 シェアオフィス内 交流ゾーン	【第二部】 起業・経営応援セミナー 「シェアオフィスから始めるスタートアップのススメ」 【講師】 ・一般社団法人グロウイングクラウド 代表理事 株式会社ケイリーパートナーズ 代表取締役 CEO 三部 香奈 氏 ・2 hours 代表 株式会社ケイリーパートナーズ 代表取締役 COO 鷲谷 恭子 氏	13名 (5名)

(4) はばたく起業家応援事業(財源:福島県受託金)

創業5年以内の企業が取り組む販路の開拓・拡大等に対して「はばたく販促支援補助金」を実施するとともに、応援サイトを開設し、広く周知を図ることで販路拡大につなげ、持続的な経済活動を後押しした。

◎ 創業5年以内の起業家等に対する補助金の運營業務(事務局運営)

「はばたく販促支援補助金」の補助金運営事務局を開設し、公募の準備(公募要領・補助金交付要綱等の作成整備、周知広報)から公募実施、採択、精算・支払いまでの一連の補助金事務処理業務を実施した。

【対象補助金 概要】

補助金名称	補助額上限・補助率	採択件数	応募総数
はばたく販促支援補助金	補助額上限 30万円：補助率 2/3	35件	42件

◎ 補助金採択者に対する伴走支援業務

福島県インキュベート施設ネットワーク協議会の構成機関と連携し、起業支援において実績のある各地のIM等を事業サポーターとして配置し、採択事業の実施や販路拡大に向けた伴走支援を実施した。

【伴走支援業務 実施概要】

実施期間	交付決定日～令和4年3月10日（水）
対象者	はばたく販促支援補助金採択事業者（35事業者）
事業サポーター	<ul style="list-style-type: none"> ・新城 榮一 氏（県北、会津地域担当） ・重巢 敦子 氏（県北、会津地域担当） ・相馬 由寛 氏（県中、県南、相双地域担当） ・三部 香奈 氏（県中地域担当） ・真船 孝訓 氏（白河地域担当） ・佐川 盟子 氏（白河地域担当） ・奥瀬 円 氏（いわき地域担当） ・佐藤 直美 氏（いわき地域担当）
支援内容	対象者に対し、事業サポーターによる訪問・連絡により、事業の進捗状況、課題の抽出とその解決に向けた個別支援を実施

◎ ふくしま応援サイト開設・運営による採択事業者のPR

補助金採択者の商品やサービス、事業内容等の情報等を一覧できるウェブサイト「ふくしま応援サイト（スタふく）」をBizスタふくしま内に開設し、広く周知を図ることで新たな販路の開拓や消費拡大を促進した。

【ふくしま応援サイト 開催概要】

公開期間	令和4年3月1日（火）～継続公開中		
対象者	はばたく販促支援補助金採択事業者：33件 ※辞退された事業者2名を除く		
公開内容	<table border="1"> <tr> <td>はばたく販促支援補助金採択事業者</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者概要（社名／住所／連絡先／主な製品等） ・これまでの歩み、製品開発までのエピソード 等 </td> </tr> </table>	はばたく販促支援補助金採択事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者概要（社名／住所／連絡先／主な製品等） ・これまでの歩み、製品開発までのエピソード 等
はばたく販促支援補助金採択事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者概要（社名／住所／連絡先／主な製品等） ・これまでの歩み、製品開発までのエピソード 等 		

◎ 補助金採択者の現況ヒアリング

福島県の創業補助金（女性・若者向け創業補助金、地域課題解決型起業支援補助金）を採択した事業者（5過年度）への現況のヒアリングを実施した。

【ヒアリング実施概要】

項目	概要
実施期間	令和3年10月～令和4年2月
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・電話やメールによるヒアリング ・アンケートによる回答
対象者	福島県の創業補助金（女性・若者向け創業補助金、地域課題解決型起業支援補助金）を採択した事業者（5過年度）
対象者数（会員数）	<ul style="list-style-type: none"> ・女性・若者向け創業補助金：86名（2名） ・地域課題解決型起業支援補助金：21名（0名）
ヒアリング実施者	はばたく販促支援補助金ヘルプデスク、事務局 等
確認内容	現況／売上／雇用／経営課題／支援に関する要望 等
個別支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング実施にあたっては、ヘルプデスク（専用コールセンター）から採択事業者に対して架電（又はメール等、必要に応じて調査票郵送等）により実施した。 ・ヒアリング状況や採択事業者からの要望があった場合には、必要に応じて事業サポーター等との面談調整や助言等による支援を行った。

(5) 創業補助金伴走支援業務（財源：（公財）産振センター受託金）

令和3年度「福島県地域課題解決型起業支援事業補助金」採択者が抱える様々な課題の解決のために、伴走的に支援することで幅広い起業と着実な成長を実現するため伴走支援を実施した。

◎ 令和3年度 創業補助金伴走支援業務 概要

項目	概要	
実施期間	令和3年10月1日(金)～令和4年3月1日(火)	
実施場所	いわき産業創造館、対象者事業所等	
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創業課題の解決支援 創業補助金採択者からの求めに応じて、面談、メールや電話等で柔軟に相談対応を行う。また、委託期間中は月1回程度現地を訪問し、実施計画の達成に向けて現状確認を行うとともに、課題の解決及び着実な開業・法人設立に向けた助言を行う。 ・ 創業補助金の事務処理支援 創業補助金をスムーズに執行できるように、書類の作成や証憑の整備等の事務処理上の手続きの指導を行う。 	
支援対象	<令和3年度採択事業者> 地域課題解決型起業支援事業に係る伴走支援業務 （福島県地域課題解決型起業支援事業補助金 採択者：3名）	
	業 種	整骨院
		飲食業（カフェ・子ども食堂）
		キッチンカー（オリジナルカレー）

4. 地域産業の経営革新及び技術開発支援事業

(財源：いわき市受託金・補助金、産振センター補助金)

(定款(法人の事業または目的)上の根拠：第4条第4号)

(趣旨)

中小企業者等が抱える各種課題の解決を目的として、専門家等への相談の機会を提供し、販路開拓活動等への支援により事業の再生高度化を図る。

(事業内容)

経営革新や技術開発に取り組む中小企業者等が抱える各種課題の解決を目的とし、専門家(当協会登録アドバイザー)等への定期的な相談会および首都圏等の企業や研究機関との商談会をいわき産業創造館で行い、経営革新や経営課題の解決、販路拡大等を支援した。具体的には、次に掲げる業務を実施した。

(対象者)

経営革新や経営課題、また販路拡大、販売促進に意欲のある中小企業者等で会員に限定しない。

(実施内容・実績等)

(1) 起業・経営相談窓口の設置(再掲)

いわき産業創造館内の創業者支援室内マネージャー室等を活用して、中小企業診断士による企業・経営相談窓口を定期的に設置し、中小企業者・創業者等への助言・指導を行った。

(2) 特許相談窓口の設置(再掲)

関係機関との連携により、弁護士による特許相談会の開催および定期的な相談窓口を開設し、中小企業者・個人事業主等への助言・指導を行った。

(3) アドバイザー派遣事業(再掲)

弁護士、税理士、社会保険労務士、中小企業診断士等の専門スキルを有する登録アドバイザーを配置または派遣し、中小企業者等の抱える経営課題の解決に向けた活動を支援した。

(4) 風車メンテナンス人材育成事業(財源：(公財)産振センター補助金、いわき市補助金)

洋上・陸上風力メンテナンス市場への参入促進を図るためのセミナーを実施するとともに、地域企業に対してセミナー講師との個別相談会の場を提供した。また、風力発電メンテナンス人材育成の現状について理解を深めるため、風力発電関連先進地域(風力発電メンテナンス施設)への視察を実施した。

◎ 風力メンテナンス人材育成セミナー 開催概要

回	開催日時／会場	内 容	参加者数
			(会員数)
1	令和3年 11月16日(火) 13:40~18:10 いわき産業創造館 企画展示ホールA	演題：FRP製品の製造メーカーによる風力発電分野への新規参入について 講師：株式会社ジェイ・オー・エヌ・七二 代表取締役 鈴木 勝 氏	54名 (28名)
		演題：風力メンテナンス人材の育成に向けた取組とメンテナンス拠点化への展望 講師：株式会社北拓 取締役副社長 吉田 悟 氏	
		個別相談会	7社 (4社)
2	令和3年 12月15日(水) 14:00~17:50 いわき産業創造館 セミナー室	演題：風力発電におけるO&Mの実情/GWO認定のトレーニングセンターについて 講師：イオスエンジニアリング&サービス株式会社 取締役副社長・企画本部長/Blade Partner Japan 取締役社長 赤羽 博夫 氏	25名 (10名)
		個別相談会	
3	令和4年 1月21日(金) 14:00~17:50 いわき産業創造館 企画展示ホール	演題：風車のO&Mの実情、現状と将来動向 講師：東京大学先端科学技術研究センター 附属 産学連携新エネルギー研究施設 特任准教授 飯田 誠 氏	41名 (15社)
		個別相談会	

◎ 風力発電関連先進地域視察 開催概要

	日 程	内 容	参加者数
			(会員数)
-	令和4年 1月11日(火) ~12日(水)	【風力発電メンテナンス施設の視察】 イオスエンジニアリング&サービストレーニングセンター（青森県六ヶ所村次世代エネルギーパーク内）	10名 (8名)

5. 産学官の連携促進事業（財源：いわき市受託金、東大先端研受託金）

（定款（法人の事業または目的）上の根拠：第4条第5号）

（趣旨）

産学官の連携等により、新たな事業活動に取り組もうとする中小企業者等を補助金、資金調達、アドバイス等で支援し、自立的・内発的な地域産業の活性化を図る。

（事業内容）

産学官の連携等による内発的な経済活性化の仕組みを構築していくことを目的とし、企業間（産産）連携や産学連携等による新技術・新製品等の開発や事業化を目指す中小企業者等の取組に対して、資金・人材面での支援を行った。具体的には、次に掲げる業務を実施した。

（対象者）

産学官の連携等により、新たな事業活動に取り組もうとする中小企業者、大学の研究者等で会員に限定しない。

（実施内容・実績等）

（1）産業イノベーション創出事業／次世代エネルギー関連事業（財源：いわき市受託金）

市内の事業者や高等教育機関が開発する新たな商品やサービス、技術等について、それまでのモノや仕組みに対し、新しい発想や技術を取り入れることで、新産業の創出、地域産業の活性化に貢献することが見込まれる取組みを公募し、委託による資金補助や産学官連携コーディネータによる進捗管理など、事業化に向けた総合的な支援等を実施した。

また、次世代エネルギー関連事業を特別枠として設け、市内事業者の次世代エネルギー関連事業の振興を図った。

◎ 令和3年度 産業イノベーション創出事業／次世代エネルギー関連事業

採択案件一覧【採択件数8件（内会員8件）／委託費合計 21,949,705円】

区分	事業名	事業概要
産業イノベーション創出事業	高信頼性・高じん性風力発電タワー用アンカーボルトの研究・開発②	M36より太径である強度区分8.8直径48mm以上のアンカーボルトおよび、強度区分10.9のアンカーボルトの研究・開発に取り組む。
	水酸化マグネシウムの新たな用途開発	水酸化マグネシウムスラリーを乾燥した粉体品をベースに、マグネシウム化成品としての原料供給又は自社にて最終製品の開発、製品化を目指す。
	新たな大腸がんモデル細胞株の実用化開発	大腸がんへの治療や創薬に資する新たな大腸がんモデル細胞株を実用化開発する。
	酵母（分解菌）活用による生分解性プラスチックの分解促進技術の開発	酵母を活用した生分解性プラスチックの分解促進技術を開発し、用途拡大、高付加価値化、他素材との差別化を行う。

	医療系機器組込用低出力レーザーマーキングユニットの開発	薬品の影響を受けず、600dpi の高精細印刷が可能で且つ安価なレーザーマーキングユニットを製品化する。
	体内固定ケーブルシステムの安全性及び信頼性向上のための改良改善	操作性の向上及び、安心・安全性を担保するため機器の機能性の向上を実施し、術者にとって操作性の良い製品への改良を行う。
次世代エネルギー関連事業	分散型・自己利用型エネルギーシステム設備モデル運用に関する実証事業	昨年度、当社小名浜営業所にて実施した太陽光発電設備・燃料電池・蓄電池を組み合わせた運用実証について、普及拡大のための一般住宅用データを蓄積し有効性を検証する。
	無給電 EV 技術の進化&深化による課題解決型モビリティサービスの提供事業	「エナジーハーベスティング技術」を用いた「無給電で走行可能な車両」の利活用促進や産業振興・人材育成につながるようなモデルを検討・構築・実践する。

◎ 産学官連携コーディネータによる進捗管理

事業実施における課題の抽出やその解決に向けたアドバイス及び進捗管理のため、産学官連携コーディネータにより月次で支援した。

(2) 助成制度等の活用支援

市内中小企業等に対して、国や県等の公的な各種支援施策や助成制度の活用紹介、申請書の作成に対するアドバイス、申請書作成支援から助成制度導入後のフォローアップまで一貫した支援を実施した。

◎ 令和3年度 外部資金等（補助金・助成金等）獲得支援実績

補助金・事業名	補助・助成元	採択件数	採択額概算 (単位：千円)
はばたく起業家応援事業	福島県	1 件	16,869
ふくしま産業応援ファンド事業助成金	公益財団法人福島県産業振興センター	1 件	829
いわき地域等福島イノベーション・コースト構想企業参画促進事業	福島県いわき地方振興局	1 件	6,430
いわき市産業イノベーション創出支援事業補助金	いわき市	1 件	300
バッテリー関連事業化支援事業	いわき市	1 件	6,200
地域課題解決型起業支援事業補助金	公益財団法人福島県産業振興センター	1 件	2,000
地域課題解決型起業支援事業 (伴走支援業務)	公益財団法人福島県産業振興センター	3 件	600
いわき市分科会における運営支援業務	東京大学先端科学技術研究センター	1 件	330
いわき市地域イノベーション投資促進事業業務	いわき市	1 件	330
新型コロナ感染症拡大防止策緊急支援事業	JKA	1 件	967
ふくしま小規模企業者等いきいき支援事業	福島県	1 件	300
小規模事業者持続化補助金	日本商工会議所	1 件	400
	合計	14 件	約 35,555 千円

(3) いわき地域イノベーション投資促進事業（財源：いわき市受託金）

「地域未来投資促進法」の趣旨に基づき、地域の中核的な企業の新たな取り組みを促進するため、いわき市の地域特性を活かし高い付加価値を創出し、地域経済への波及効果を及ぼすことにより、地域経済を牽引し、他の事業者のモデルとなり得る先進性の高い取組みについて、補助制度を創設し、重点的に支援した。

◎ 「いわき市地域イノベーション投資促進事業補助金」運營業務

いわき市が実施する「いわき市地域イノベーション投資促進事業補助金」に関して、公募から採択審査に係る各種事務業務及び、産学官連携コーディネータによる採択事業者に対する伴走支援（実施事業の進捗管理・定期ヒアリング等）を行った。

公募期間	令和4年1月7日（金）～1月28日（金）
対象事業者	①いわき市内に本社・事業所・工場を有する企業等であること。 ②地域未来投資促進法における「地域経済牽引事業計画」を承認された企業が当該計画を具現化する事業であること。 ③事業の実施主体である申請事業者のみならず、地域への高い経済的波及効果が認められること。
補助率および補助金額	補助率：補助対象経費の1/3以内 補助限度額：3億円
審査方法	審査会での評点結果を基に採択事業者を決定する。
採択件数	1件
事業実施期間	令和4年2月10日～令和6年3月31日

(4) いわき市分科会運営支援業務（財源：東大先端研受託金）

東京大学先端科学技術研究センター及びいわき市は「大学等の『復興知』を活用した人材育成基盤構築事業（以下、「復興知事業」）」が地域に根差した取組みとなるよう、市内で復興知事業に取り組む大学や市、地域のステークホルダー等と連携して、課題解決や新たなイノベーション創出につながるための情報共有・意見交換・検討することを目的に「いわき市分科会」を実施した。具体的には、いわき市分科会運営事務局として、関係者間との諸調整のほか、分科会を円滑に実施するために必要な助言・提案、情報収集等の運営支援業務を行った。

◎ いわき市分科会 開催概要

回	開催日時／会場	内容
1	令和3年9月22日（水） 16：00～17：30 （オンライン開催）	○いわき市分科会の設置趣旨及び要綱について ○復興知事業の説明
2	令和4年1月21日（金） 11：30～12：20 いわき産業創造館 産学官交流室	○復興知事業（産業分野）について ○東大先端研ほか各機関の次年度活動に関する情報共有 等
3	令和4年2月4日（金） 13：30～15：00 （オンライン開催）	○福島復興知学の深化と展開 ・活動内容、今後の事業内容及び取組の方向性 ○いわき市連携「未来を支える産業人材育成事業」～浜通りに届ける復興の風プロジェクト～ ・令和3年度活動報告及び令和4年度活動計画 等

6. 地域産業活性化に関する調査研究事業

(財源：いわき市受託金・補助金、福島県受託金、(公財)産振センター補助金)

(定款(法人の事業または目的)上の根拠：第4条第6号)

(趣旨)

地域産業の活性化に資する事例等について情報収集、分析、研究するとともに、地域産業を担う人材の育成を、いわき産業創造館施設を活用し支援する。

(事業内容)

いわき産業創造館と他地域の産業支援機関の交流による産業支援ノウハウのレベルアップを目的に、先進的な取り組みを行っている地域を視察訪問し、その地域の企業、高等教育機関及び産業支援機関等といわき産業創造館の交流を図りながら、会員事業所等と他地域企業との技術交流・取引拡大、産業支援・振興施策のあり方等の調査・研究を行った。

また、地域内産業活性化に必要な資源である「人財」を育成する各種事業をいわき産業創造館で実施し、地域内産業の基礎力及び競争力向上を図るため、ものづくりや新規市場調査等に係る研修事業を実施した。

(対象者)

中小企業者、農林漁業者、就業希望者等で会員に限定されない。

(実施内容・実績等)

(1) いわきウィンドバレー推進協議会の活動

(財源：いわき市補助金・受託金、(公財)産振センター補助金)

国・県が推し進める福島県浜通り地域を対象とした風力発電構想を契機に、風力発電関連のものづくり産業・メンテナンス産業分野への市内企業の参入を後押しし、風力発電関連産業の集積を図ることを目的として、いわきウィンドバレー推進協議会を設置し、風力発電関連分野の展示会出展や視察等の活動を実施した。

◎ 実施体制

協議会名称	いわきウィンドバレー推進協議会
事務局	公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会
参加企業数	30社(風力発電関連産業へ参入意欲のある市内製造業者等)

◎ 活動内容

日 程	内 容
令和4年 1月11日(火)～12日(水)	【風力発電メンテナンス施設の視察】 イオスエンジニアリング&サービストレーニングセンター (青森県六ヶ所村次世代エネルギーパーク内)
令和4年 3月16日(水)～18日(金)	【展示会出展・ビジネスマッチング】 第10回国際風力発電展(東京ビックサイト)

(2) 「いわきものづくり塾」の開催（財源：いわき市受託金）

いわき地域の基幹産業でもあるものづくり分野において、地域内産業活性化に必要な資源である「人財」を育成するため、地域内企業の技術力の向上、研究開発力の強化を目的とした『いわきものづくり塾』5テーマ全7講座を実施した。

◎ 令和3年度 いわきものづくり塾 開催概要

開催日時／会場	コース名	講師	講座数
令和4年2月1日（火） 13:00～16:00 いわき産業創造館 IT研修室	デザイン思考による 製品開発コース	マナブデザイン株式会社 代表取締役 高橋 学 氏 株式会社クリーク・アンド・ リバー社 加藤 寛之 氏	全1講座
令和4年3月1日（火） 18:00～20:30 いわき産業創造館 IT研修室	機械製図基礎コース	伊藤英樹技術士事務所 所長 伊藤 英樹 氏	全1講座
令和4年 3月10日（木）・17日（木） 18:00～20:30 いわき産業創造館 IT研修室	これから学ぶ2次元CAD コース	伊藤英樹技術士事務所 所長 伊藤 英樹 氏	全2講座
令和4年3月24日（木） 18:00～20:30 いわき産業創造館 IT研修室	プラスチック製品設計コ ース	伊藤英樹技術士事務所 所長 伊藤 英樹 氏	全1講座
令和4年 3月22日（火）・29日（火） 18:00～20:30 いわき産業創造館 IT研修室	3D-CAD～SOLIDWORKS～ 入門編～コース	株式会社TEK 課長 長谷山 良典 氏	全2講座
計	申込者数	のべ48名	
	受講者数（会員数）	のべ38名（のべ27名）	
	受講企業数（会員数）	19社（16社）	

(3) いわき地域等福島イノベーション・コースト構想企業参画促進事業（財源：福島県受託金）

福島イノベーション・コースト構想（イノベ構想）の地域企業への理解醸成とイノベ構想への参画を促進し、イノベ構想関連事業により工場等の新設・増設、研究開発等を行う企業や当該企業と部品製作の受注などの取引を行う企業（イノベ企業）の拡充を図った。

具体的には、県内各地でのイノベ構想に関する説明会の実施や、イノベ構想に取り組む企業（候補企業含む）の発掘・企業訪問等によるヒアリング調査等を実施した。

◎ 説明会 開催概要

【全体説明会】

回	開催日時／会場	テーマ	講師	参加者数
				(会員数)
1	令和3年 10月25日(月) 15:30~17:30 コラッセふくしま (福島市)	ロボット	東京大学大学院 工学系研究科 精密工学専攻 教授 浅間 一 氏	73名 (26名)
2	令和3年 11月24日(水) 13:30~15:40 ホテルニューパレス (会津若松市)	環境	・小松技術士事務所 所長 小松 道男 氏 ・株式会社三義漆器店 代表取締役 曾根 佳弘 氏	43名 (14名)
3	令和4年 1月31日(月) 13:30~15:30 いわき産業創造館 (いわき市) ※オンラインのみ	航空・宇宙	・株式会社IHI 航空・宇宙・防衛事業領域生産センター 資材部 部長 川田 基浩 氏	41名 (12名)
4	令和4年 2月21日(月) 13:30~15:40 いわき産業創造館 (いわき市) ※オンラインのみ	特別講演	株式会社東日本計算センター 代表取締役社長 鷲 弘樹 氏	60名 (22名)
			福島工業高等専門学校 機械システム工学科 准教授 鈴木 茂和 氏	

【分野別説明会】

回	開催日時／会場	テーマ	講師	参加者数
				(会員数)
1	令和3年 10月22日(金) 13:30~15:40 いわき産業創造館 (いわき市)	エネルギー	JR 東日本エネルギー開発株式会社 事業開発部マネージャー 世羅 浩平 氏	79名 (36名)
			・会川鉄工株式会社 専務取締役 会川 定宏 氏 ・東北ネヂ製造株式会社 東京営業所所長 八巻 秀之 氏	
2	令和3年 11月15日(月) 13:30~15:50 福島ロボットテストフィールド (南相馬市)	ロボット ・ドローン	株式会社菊池製作所 取締役経営企画部部長 乙川 直隆 氏 ・株式会社品川通信計装サービス 営業部次長 渡部 祐晃 氏 ・イームズロボティクス株式会社 代表取締役社長 曾谷 英司 氏 ・株式会社東北エンタープライズ 取締役部長 藁谷 嘉知 氏	43名 (18名)

3	令和3年 12月17日(金) 13:30~15:30 双葉町産業交流センター (双葉町)	農林水産業	・株式会社紅梅夢ファーム 代表取締役 佐藤 良一 氏 ・株式会社磐城高箒 代表取締役 高橋 正行 氏 ・合同会社はまから 代表社員 阿部 峻久 氏	41名 (9名)
4	令和4年 1月17日(月) 13:30~15:40 いわき産業創造館 (いわき市)	医療関連	公益財団法人医療機器センター 附属医療機器産業研究所 事業化支援室 上級研究員 日吉 和彦 氏 ・株式会社シンテック 代表取締役 赤津 和三 氏 ・福島SiC応用技研株式会社 代表取締役 石本 学 氏	48名 (14名)
5	令和4年 2月7日(月) 13:30~15:45 いわき産業創造館 (いわき市) ※オンラインのみ	環境・ リサイクル関連	・一般社団法人サステナブル経営推進機構 専務理事 壁谷 武久 氏 ・株式会社アサカ理研 代表取締役社長 油木田 祐策 氏 ・トラスト企画株式会社 取締役業務部長 椎名 弘直 氏	44名 (16名)

◎ 企業訪問ヒアリング概要

項目	概要
実施期間	令和3年8月~令和4年2月
実施方法	企業訪問によるヒアリング ※希望に応じてオンライン対応
対象者	いわき地区、相双地区に立地する企業 ※約100社を抽出
ヒアリング実施者	企業支援に従事する支援人材(コーディネーター等)、事務局 等
ヒアリング内容	イノベ構想への関心度、参画状況、関連補助金の活用有無、景況感、雇用状況、その他要望等
ヒアリング件数	全体:173件(初回訪問:113件、フォロー件数:60件)
ヒアリング企業数 (会員数)	いわき地域企業:100社(89社) 相双地域企業:13社(2社)
イノベ倶楽部入会件数 (会員数)	16社(16社)

7. 地域産業振興に資する各種情報の収集および提供事業

(財源：いわき市補助金)

(定款（法人の事業または目的）上の根拠：第4条第7号)

(趣旨)

地域産業の振興や活性化に資する情報を収集・提供する。

(事業内容)

当協会が実施する各種事業やいわき地域の産業の振興及び地域経済の活性化に資するような各種講演会やセミナー、国・県等の助成制度等の情報等をいわき産業創造館より発信した。具体的には、ホームページやメールマガジン、SNS等の活用や、定期的に発刊する機関紙等により情報を提供した。また、いわき地域の中小企業者等が自社製品や技術開発等に関する情報を外部に発信する際に、いわき産業創造館および当協会が持つ報道機関等とのネットワークを活用し、プレスリリースにより情報を提供した。

(対象者)

情報提供を希望する企業、団体、個人等で会員に限定されない。

(実施内容・実績等)

(1) ホームページによる情報発信（随時実施）

協会の概要やコーディネータ、アドバイザーの紹介をはじめ、各種講演会・セミナー、国・県等の助成制度等の情報を提供するため、ホームページによる情報を発信した。

(2) ネットマガジン、SNSによる情報発信

各種講演会やセミナー、国・県等の助成制度等の情報を提供するため、電子メール及びFAX、SNS等による情報を発信した。

項目	概要
集計期間	令和3年4月1日（水）～令和4年3月31日（木）
配信数	ネットマガジン：151件 SNS（twitter）：80件

(3) 会報発行による情報発信

協会の活動を広く発信するため、会報を発行し、各種講演会やセミナーの開催・報告、助成・奨励事業の採択、いわき産業創造館インキュベートルーム新規入居者及び卒業生紹介、事業実施状況を発信した。

(4) プレスリリース等による情報発信

協会の活動内容について、協会ホームページを適時更新するとともに、報道機関等には迅速な情報提供をするなど、積極的なPR活動を行った。

◎ 令和3年度 新聞記事等掲載実績 (計 33 件)

カテゴリ	内容等	掲載件数
創業・起業支援	創業者支援事業(インキュベートルーム)関係、シェアオフィス関係 等	11件 (内入居企業記事0件) (内卒業企業記事6件)
事業化支援	福島イノベーション・コースト構想企業参画促進事業、ふくしま産業応援ファンド事業 等	15件
経営革新支援	経営革新セミナー 等	3件
販路拡大支援	企業・ひと・技応援ファンド 等	4件

II 共益・収益事業について

(共益事業)

1. 産産・産学連携共同研究活動奨励事業（財源：会員会費収入）

（定款（法人の事業または目的）上の根拠：第4条第5号）

(趣旨)

産学官の連携等により、新たな事業活動に取り組もうとする中小企業者等を補助金、資金調達、アドバイス等で支援し、自立的・内発的な地域産業の活性化を図る。

(事業内容)

企業間（産産）及び企業と研究・高等教育機関（産学）の連携による研究会や共同研究活動に係る取り組みを行う際の経費の一部を助成し産産・産学連携のスタートアップ期を支援した。

(対象者)

当協会の団体正会員及び企業正会員を対象としている。

(実施内容・実績等)

◎ 令和3年度 採択案件一覧【採択件数5件（内会員5件）】

No	提案者 (申請主体)	研究テーマ	実施内容
1	可視光通信関連技術研究会 (マイナージャパン株式会社)	Wi-Fiに代わる無線通信(Li-Fi)を利用した可視光通信について共同研究し、新技術、新製品の創造を目指す。	可視光無線通信の必要な病院や発電所等をターゲットとし、ニーズを調査し問題解決を提案できるような製品開発を図るべく継続的に共同研究できる体制を整えた。
2	いわきIT塾講習会 (ユーサイドシステム株式会社)	IT人材育成のモデル作りを目指す。	パイソン言語の自動生成及び講習マニュアルを用いて、いわきでの講習会を実施した。
3	いわきバッテリーフェスタ実行委員会 (一般社団法人いわきバッテリーバレー推進機構)	次世代エネルギーをメインとして産業の振興と人財の育成を図るイベント「いわきバッテリーフェスタ」を開催する。	「地域における水素社会の構築」をテーマとした講演会やパネルディスカッション、水素関連製品展示会を開催した。(WEB開催)
4	いわきビジネスプランコンテスト実行委員会 (いわきリエゾンオフィス企業組合)	いわきにおける次世代の産業群・企業群を生み出す種子を見つけ、起業家精神の喚起と育成、起業家の輩出を目指す。	ビジネスプランコンテストを開催し、優れた起業家のビジネスプラン・ビジネスアイデアを募り、創業機運醸成を図った。
5	常磐もの「養殖」事業研究会 (合同会社はまから)	福島の水産業の新たな活路を見出すための「養殖」について研究し、事業の実現に向けた取り組みを行う。	鰻の養殖に関するリサーチとして、先進地への事例研究や先駆者へのヒアリングを行う等、研究会の基盤づくりを進めた。

(収益事業)

実施なし。

以上